

平成30年度富山県総合防災訓練において放送の確保訓練を実施

～ 臨時災害放送局の開設訓練等 ～

総務省北陸総合通信局（局長：山田 和晴）は、平成30年9月2日（日）、富山県、氷見市、高岡市及び射水市の主催により実施された富山県総合防災訓練に参加し、氷見運動公園会場において以下の訓練・展示を行いました。

◎ 臨時災害放送局の開設訓練

被災想定自治体である氷見市が、被災者支援情報や生活関連情報を正確かつ迅速に伝達するため、臨時災害放送局（FM放送局）を開設する訓練を実施しました。

訓練では、氷見市が当局所有の臨時災害放送局用機器一式を借り受け、臨機の措置により電話で迅速に放送開始申請・免許手続きを行った上で、氷見運動公園にある武道場内に臨時サテライトスタジオを設置し、放送を実施しました。

放送の内容は、JCBA富山地区連絡会会員局の富山シティエフエム（株）の協力を得て、同社アナウンサーにより合同調整所訓練において収集された被害情報等を当日の午前9時30分から午前11時30分頃までの間、臨時災害放送局を模した放送を実施しました。



臨時災害放送局のサテライトスタジオ
(富山シティエフエムのアナウンサー)



臨時災害放送局機材の本体部



送信アンテナを設置した車両



災害対策用移動通信機器



災害対策用移動電源車

◎ 災害対策用移動通信機器等の展示

災害時等に当局から地方公共団体等へ貸与可能な簡易無線機、MCA無線機、衛星携帯電話、災害対策用移動電源車を展示しました。

今後も当局では、災害発生に備え平時から地方公共団体、放送事業者等との連携を強化するとともに、情報通信を活用した防災の各種施策に取り組んでまいります。

お問合せ先：防災対策推進室 TEL 076-233-4479